

2006 年度

科目名 演習Ⅱ	対象学科・学年 文学部日文4回生	担当者 鈴木 利一
授業テーマ 上代文学の研究		
授業の概要と目標 各自が設定したテーマについて、調査・分析を加えた資料を提示し、発表・討議を通じて考察を深めていきます。その成果が卒業論文となって結実するよう、進めていきたいと考えています。		
評価方法 講義への出席状況（40%）、課題の提出状況（40%）、課題に取り組む姿勢（20%）等を勘案し、総合的に判断します。		
テキスト 『萬葉集』全歌が原文と共に載っているものなら何でもよい。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 各自が設定したテーマに従って研究を進め、その成果を資料にまとめて発表します。演習参加者は、発表者との討議を行い、相互に意見交換を行うことで、作品理解へのより深い到達を目指します。 また、先行研究の利用や批判的継承を通じて、学術論文や各種資料の読み方、論述法を学びます。これらの演習の成果が、卒業研究として結実するよう、講義を進めて行く予定です。さらに、ゼミ生一丸となって学生生活最後の一年間を充実したものとなるように、講義の内外で日常的なアドバイスをしていきたいと考えています。 ※講義の一環として、奈良国立博物館で開催予定の正倉院展見学を行う予定です。		